

令和5年度 肝炎対策事業の取組概要について

1. 啓発等の取り組み

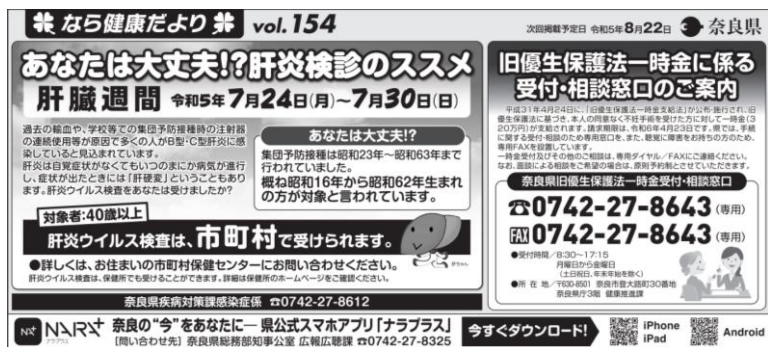
＜目的＞

- ・ 肝炎ウイルス検査受検の促進を図る。
- ・ 肝炎に対する正しい知識の普及啓発を行う。

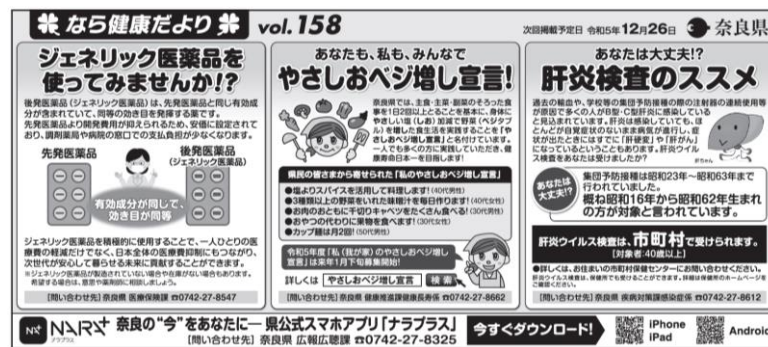
周知啓発

ウイルス性肝炎に関する正しい知識の普及、早期の肝炎ウイルス検査受検、医療機関の受診について、周知啓発を実施。奈良新聞広報「なら健康だより」に肝臓週間について掲載。（7月、11月）また、R5年度は、県民だより奈良1月号に「奈良宣言」について掲載。

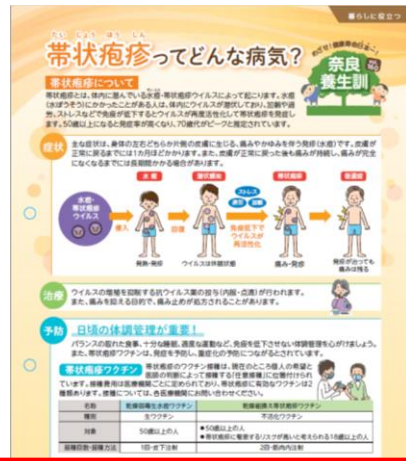
○奈良新聞「なら健康だより」（2023年7月25日付）



○奈良新聞「なら健康だより」（2023年11月28日付）



○県民だより奈良2024年1月号（2024年1月1日発行）



県疾病対策課のお知らせ **奈良宣言をご存じですか？**

肝臓は沈黙の臓器と呼ばれており、肝硬変や肝臓がんに行進して初めて肝臓病が見つかる人も少なくありません。そこで、肝疾患の早期発見・早期治療につなげるため、日本肝臓学会において「奈良宣言2023」が発表されました。健康診断などでALT値が30を超えていた場合、かかりつけ医を受診しましょう。

肝臓は沈黙の臓器と呼ばれており、肝硬変や肝臓がんに行進して初めて肝臓病が見つかる人も少なくありません。そこで、肝疾患の早期発見・早期治療につなげるため、日本肝臓学会において「奈良宣言2023」が発表されました。健康診断などでALT値が30を超えていた場合、かかりつけ医を受診しましょう。

県疾病対策課 ☎0742-27-8612 FAX0742-27-8262 奈良県 感染症対策 検索

県民だより奈良 2024年1月号 12

県疾病対策課のお知らせ **奈良宣言をご存じですか？**

肝臓は沈黙の臓器と呼ばれており、肝硬変や肝臓がんに行進して初めて肝臓病が見つかる人も少なくありません。そこで、肝疾患の早期発見・早期治療につなげるため、日本肝臓学会において「奈良宣言2023」が発表されました。健康診断などでALT値が30を超えていた場合、かかりつけ医を受診しましょう。

肝臓は沈黙の臓器と呼ばれており、肝硬変や肝臓がんに行進して初めて肝臓病が見つかる人も少なくありません。そこで、肝疾患の早期発見・早期治療につなげるため、日本肝臓学会において「奈良宣言2023」が発表されました。健康診断などでALT値が30を超えていた場合、かかりつけ医を受診しましょう。

県疾病対策課 ☎0742-27-8612 FAX0742-27-8262 奈良県 感染症対策 検索

県民だより奈良 2024年1月号 12

2. 肝炎の早期発見

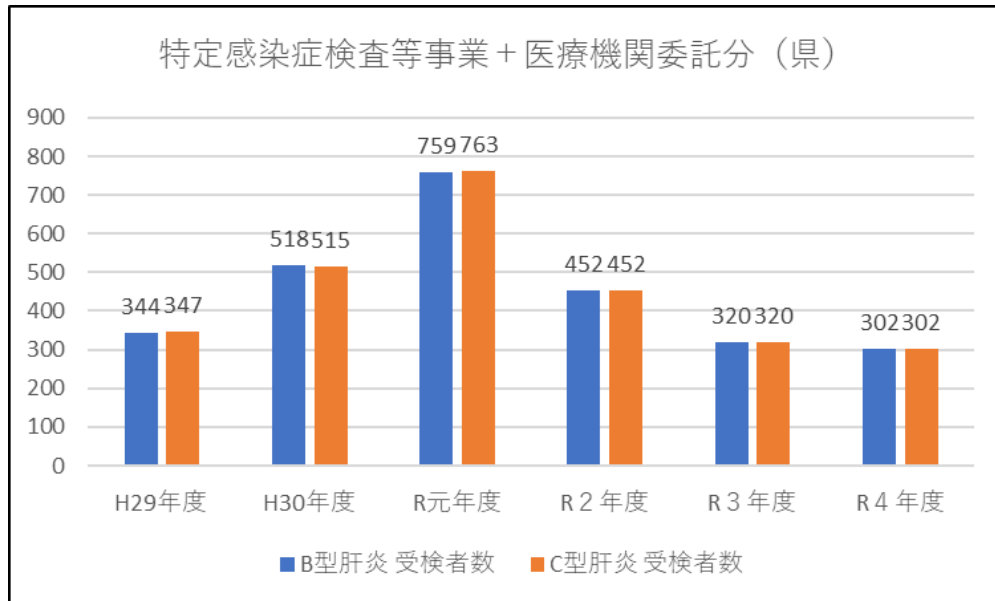
<目的>

- ・県民に肝炎ウイルス感染の状況を確認する機会を提供する。

肝炎ウイルス検査の受検体制の整備

厚生労働省の特定感染症検査事業実施要綱にもとづき、県内保健所及び医療機関委託により肝炎ウイルス検査を実施（医療機関委託による肝炎ウイルス検査は、奈良県検査受診率向上事業として実施）。市町村では、健康増進事業における肝炎ウイルス検査を実施。

図1 特定感染症検査等事業分（奈良市含む）＋肝炎検査受診率向上事業（医療機関委託分）の実施状況について



出典：奈良県調べ

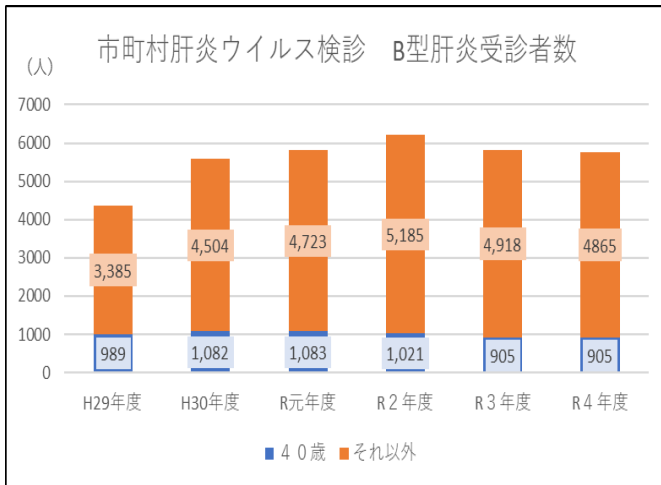
医療機関委託分実施数	201件（H30年度）	445件（R元年度）	406件（R2年度）	320件（R3年度）	276件（R4年度）
（参考 委託医療機関数）	112（H30年度）	47（R元年度）	104（R2年度）	107（R3年度）	105（R4年度）

表1 特定感染症検査等事業、肝炎検査受診率向上事業（医療機関委託分）における陽性者数

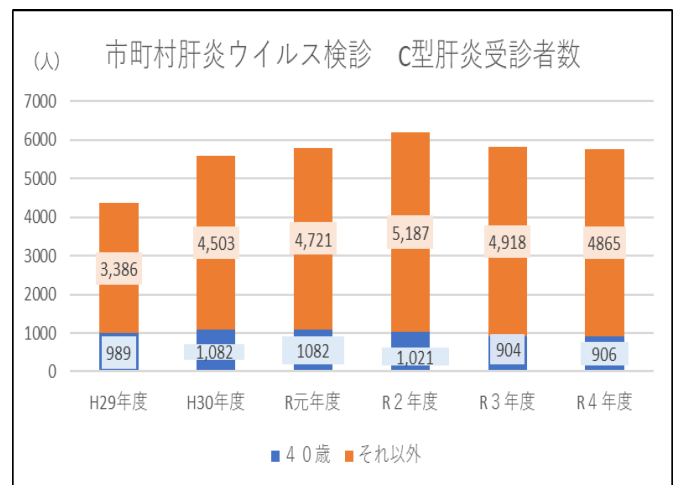
陽性者数	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
B型	4	2	2	2	1	2
C型	2	1	6	2	0	0

出典：奈良県調べ

図2 市町村肝炎ウイルス検診（健康増進事業）受診者数

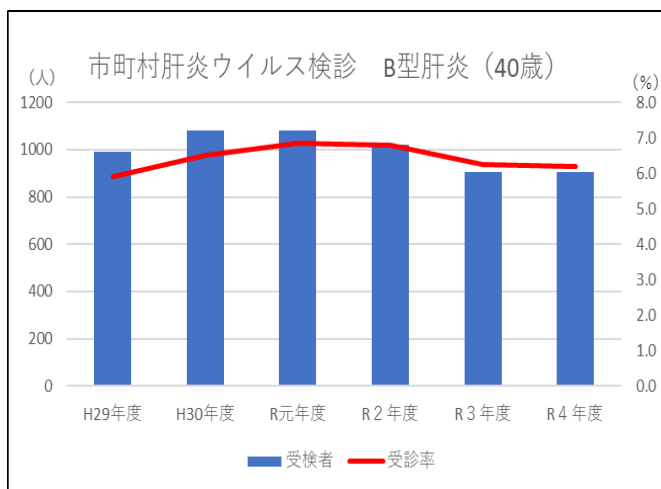


出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

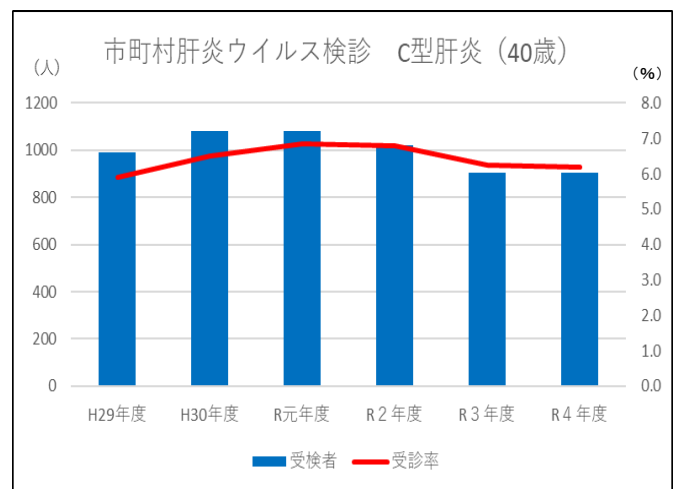


出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

図3 市町村肝炎ウイルス検診（健康増進事業）40歳受診者数・受診率

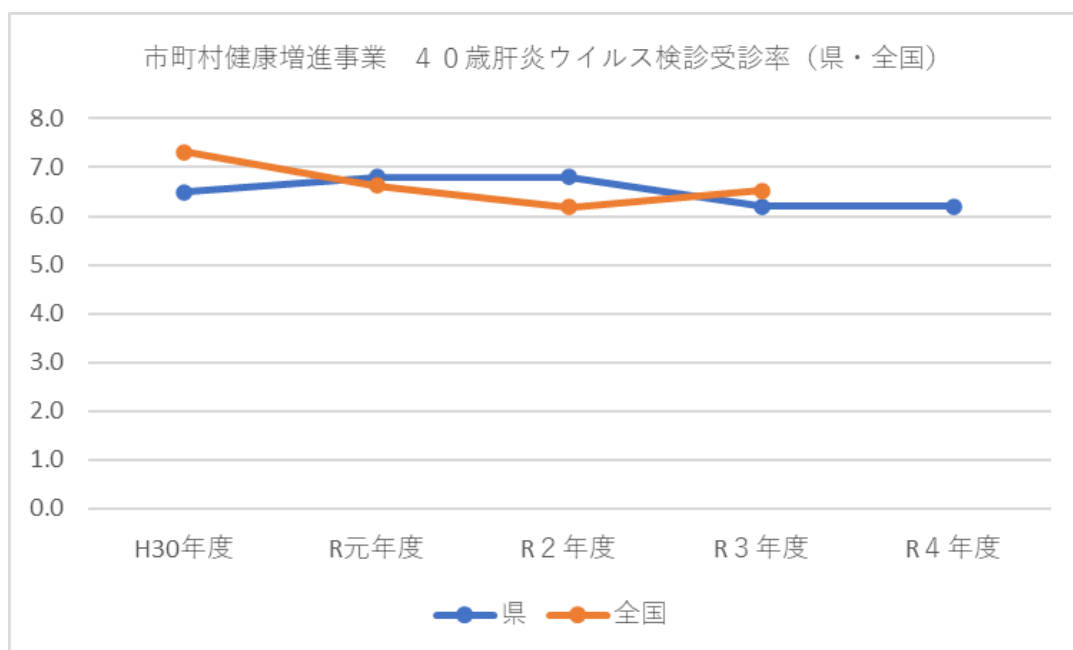


出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告



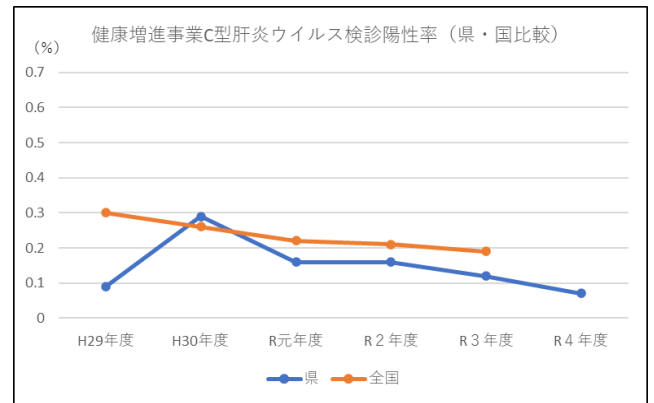
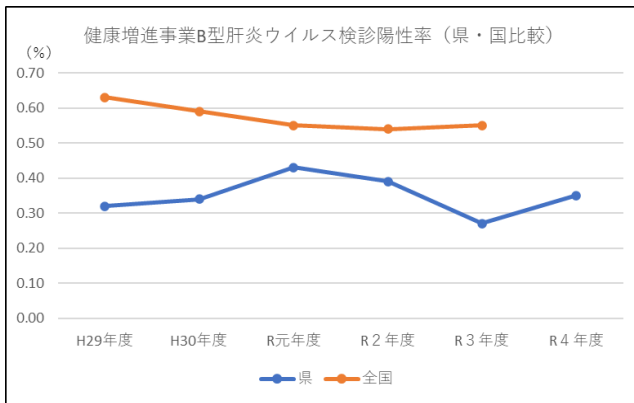
出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

図4 市町村肝炎ウイルス検診（健康増進事業）40歳受診率（県・全国）



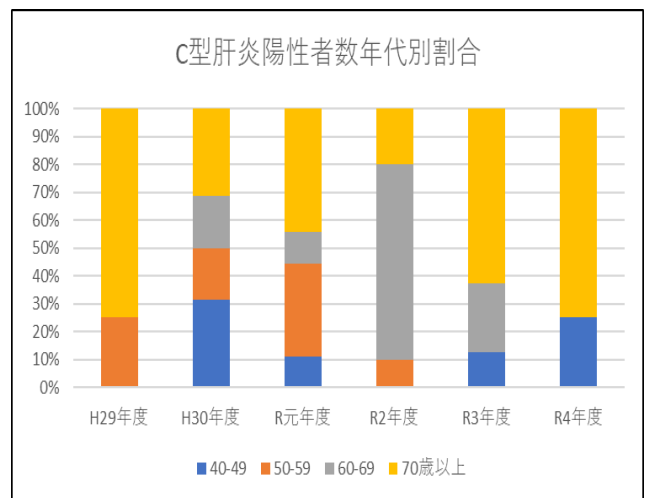
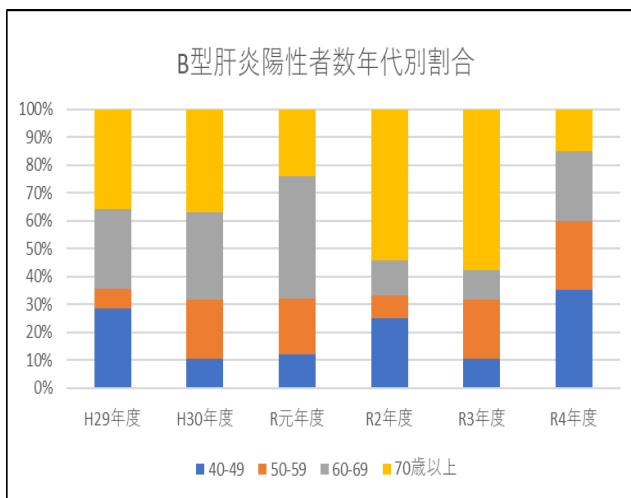
出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告および政府統計の総合窓口 (e-Stat)

図5 市町村肝炎ウイルス検診（健康増進事業）陽性率（県・全国）



出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告および政府統計の総合窓口（e-Stat）

図6 市町村肝炎ウイルス検診（健康増進事業）年代別陽性者割合



出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

3. 肝炎の重症化予防

<目的>

・肝炎ウイルス検査で陽性であった者が、その結果を認識し、専門医療機関の受診等の行動につながる。

陽性者フォローアップ体制の整備

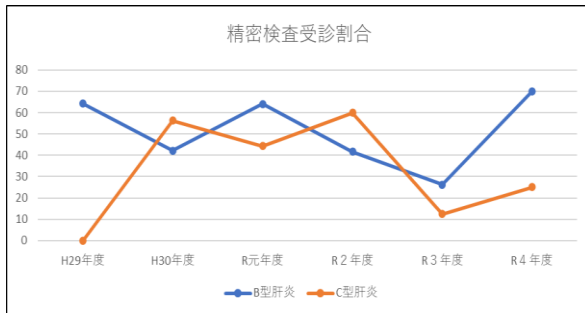
肝炎ウイルス検査で陽性となった方を適切に受診及び治療につなげられるように、奈良県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業を実施。市町村・保健所・肝疾患相談センターにより検査陽性者のフォローアップを実施するとともに、初回精密検査・定期検査の費用助成事業（所得制限あり）を実施。R3年度からは対象を拡大し、初回精密検査の対象に職域検査・妊婦健診・手術前検査でおおむね1年以内に陽性と判明した者を追加、定期検査の対象に「治療後の経過観察」を追加。

表2 市町村肝炎ウイルス検診における陽性者数・精密検査受診者数

年度	H28年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4
陽性者数	31	18	35	34	34	27	24
精密検査受診者数	15	9	17	20	16	7	15

出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

図7 市町村肝炎ウイルス検診陽性者数における精密検査受診割合



出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

表3 陽性者のうち精密検査未受診・未把握等の内訳（R4年度）

	陽性者数	受診者数	未受診者数	未把握者数	その他 (既治療等)
B型肝炎	20	14	5	1	0
C型肝炎	4	1	1	0	2

出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

表4 初回精密検査・定期検査費用助成件数

年度	H30	R元	R2	R3	R4
初回精密検査	8	18	9	7	6
定期検査	1	2	2	4	8
計	9	20	11	11	14

(件)

出典：県調べ

表5 肝炎ウイルス検査陽性者 精密検査受診者のうち医療機関より精密検査結果返送があった者の診断名・今後の方針（R4年度）

B型肝炎	受診者数	診断名			今後の方針			結果未返送
		慢性肝炎	HBVキャリア	異常なし、偽陽性	治療	経過観察	その他	
	14	4	6	3	0	9	0	1

※今後の方針未記入5名

C型肝炎	受診者数	診断名					今後の方針			結果未返送
		肝がん	肝硬変	慢性肝炎	キャリア	その他	治療	経過観察	その他	
	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0

出典：市町村肝炎ウイルス検診実績報告

4. 肝炎の治療促進

<目的>

・ウイルス性肝炎及びウイルス性肝炎に起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図ることで、早期治療を促進するとともに、継続して病態に応じた適切な医療を受けることができるようにする。

肝疾患診療体制の構築

肝炎患者の状態に応じた抗ウイルス療法を適切に選択及び実施し、治療後もフォローアップできる専門医療機関として、肝疾患に関する専門医療機関を指定。

表6 奈良県肝疾患に関する専門医療機関一覧（拠点病院、中核専門病院、専門医療機関） 各年度4月1日現在数

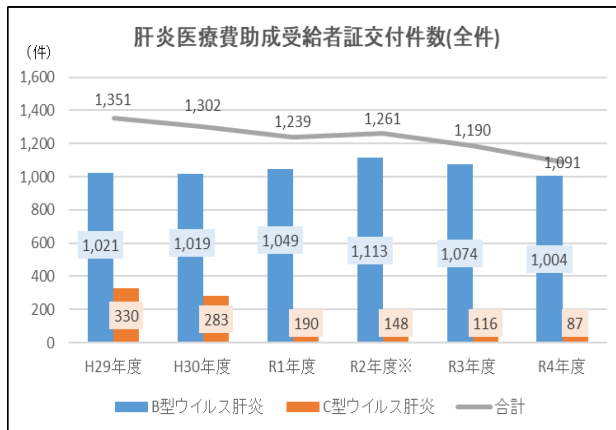
年度	R2	R3	R4	R5
医療機関数	61	63	67	68

出典：県調べ

肝炎治療特別促進事業の実施

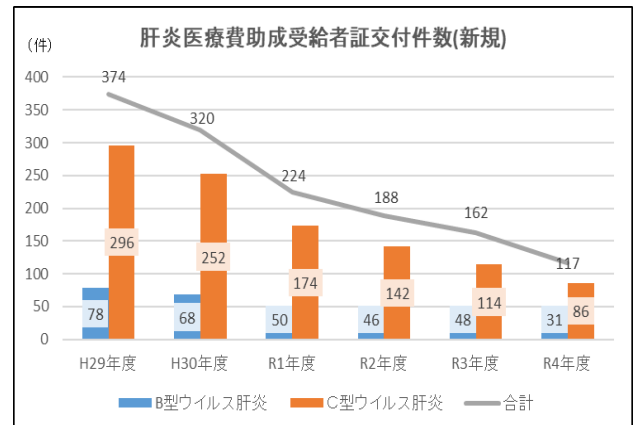
ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス療法への医療費助成を実施。C型ウイルス肝炎に対する医療費助成受給者証交付件数は減少傾向。B型慢性肝疾患に対する医療費受給者証交付件数は、新規交付件数は減少しているが全件数では横ばい。

図8 肝炎医療費助成受給者証交付件数（全件）



出典：県調べ

図9 肝炎医療費助成受給者証交付件数（新規）



出典：県調べ

表7-1 ウイルス療法別肝炎医療費受給者証交付件数

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度※	R3年度	R4年度
肝炎アナログ製剤治療 (B型ウイルス肝炎)	1,017	1,018	1,049	1,111	1,072	1,003
インターフェロン治療 (B型ウイルス肝炎)	4	1	0	2	2	1
インターフェロン治療 (C型ウイルス肝炎)	2	1	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療 (C型ウイルス肝炎)	328	282	190	148	116	87
合計	1,351	1,302	1,239	1,261	1,190	1,091

出典：県調べ

表7-2 ウイルス療法別肝炎医療費受給者証交付件数

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
肝炎アナログ製剤治療 (B型ウイルス肝炎)	76	67	50	44	48	30
インターフェロン治療 (B型ウイルス肝炎)	2	1	0	2	0	1
インターフェロン治療 (C型ウイルス肝炎)	1	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療 (C型ウイルス肝炎)	295	252	174	142	114	86
合計	374	320	224	188	162	117

出典：県調べ

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型又はC型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担を軽減するため、医療費の助成事業を実施。令和3年4月からは「分子標的薬を用いた化学療法」又は「肝動注化学療法」による通院治療も対象となっている。また、令和4年4月より、「粒子線治療」による通院も対象治療として追加。

表8 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業申請件数

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
申請件数	3	6	6	3	3
助成件数	0	24	3	9	5

出典：県調べ

5. 人材育成

<目的>

・患者が適切な肝炎医療や支援を受けられるように、医療機関、行政機関その他の地域間の橋渡しを行い、検査未受診者に対する肝炎ウイルス検査の受検、陽性者に対する保健指導、肝炎患者等からの相談対応、肝炎に対する正しい知識等の情報提供、普及啓発を行うための人材を養成。

肝炎医療コーディネーターの養成

肝炎ウイルス陽性者を適切な治療につなぐ人材として、肝炎医療コーディネーターの養成を実施。県肝疾患診療拠点病院と連携して、肝炎医療コーディネーター養成研修を開催し、受講者を肝炎医療コーディネーターとして認定している。R5年度よりコーディネーターの対象を拡大し、R5年度は肝炎患者や学生を肝炎コーディネーターとして認定を行った。

表9 肝炎医療コーディネーター認定数（R5年12月31日現在）

看護師	142名	※39市町村中32市町村に配置
薬剤師	118名	
保健師	110名	
臨床検査技師	37名	
医療職員	36名	
管理栄養士	6名	
行政職員	6名	
患者	3名	
理学療法士	2名	
学生	1名	
合計	461名	

出典：県調べ

表10 県内肝疾患拠点・中核専門・専門医療機関における肝炎医療コーディネーター配置状況（R5年12月31日現在）

医療圏	拠点・中核・専門医療機関		設置割合	配置人数
	総数	設置数		
奈良	19	6	31.6%	83
西和	16	4	25.0%	26
東和	16	6	37.5%	24
中和	14	4	28.6%	72
南和	3	1	33.3%	11
合計	68	21	30.9%	216

出典：県調べ

6. 肝炎患者への支援

<目的>

- ・ 肝炎患者等及びその家族等の不安や精神的負担の軽減を図る。
- ・ 県民にわかりやすい情報提供をおこなう。

相談支援

2016年度から県拠点病院の肝疾患相談センターに保健師の相談員に加え、専従医師を配置し、患者だけでなく医療関係者からの相談にも対応している。また、県内保健所においても肝炎患者等からの相談に対応。

表 1 1 保健所・肝疾患相談センターにおける相談対応件数（延べ数）

	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
保健所(奈良市除く)	454	465	356	30	43	65
肝疾患相談センター	256	336	134	90	121	89
合計	710	801	490	120	164	154

出典：県調べ

情報提供

肝疾患相談センター、県ホームページで肝炎に関する情報を発信。

令和4年度健康増進事業における肝炎ウイルス検診実績

市町村別40歳検診(節目検診)実施状況

	市町村名	対象者 (人) A	B型肝炎		C型肝炎	
			受検者 (人) B	受検率 (%) B/A×100	受検者 (人) b	受検率 (%) b/A×100
1	奈良市	3,929	248	6.3	249	6.3
2	大和高田市	653	52	8.0	52	8.0
3	大和郡山市	924	106	11.5	106	11.5
4	天理市	654	58	8.9	58	8.9
5	橿原市	1,403	39	2.8	39	2.8
6	桜井市	600	27	4.5	27	4.5
7	五條市	285	10	3.5	10	3.5
8	御所市	173	2	1.2	2	1.2
9	生駒市	1,409	106	7.5	106	7.5
10	香芝市	909	2	0.2	2	0.2
11	葛城市	497	30	6.0	30	6.0
12	宇陀市	281	31	11.0	31	11.0
13	山添村	30	4	13.3	4	13.3
14	平群町	163	0	0.0	0	0.0
15	三郷町	254	31	12.2	31	12.2
16	斑鳩町	351	41	11.7	41	11.7
17	安堵町	78	8	10.3	8	10.3
18	川西町	83	5	6.0	5	6.0
19	三宅町	65	1	1.5	1	1.5
20	田原本町	343	7	2.0	7	2.0
21	曾爾村	6	1	16.7	1	16.7
22	御杖村	6	0	0.0	0	0.0
23	高取町	56	3	5.4	3	5.4
24	明日香村	47	13	27.7	13	27.7
25	上牧町	202	8	4.0	8	4.0
26	王寺町	337	21	6.2	21	6.2
27	広陵町	441	12	2.7	12	2.7
28	河合町	158	13	8.2	13	8.2
29	吉野町	51	3	5.9	3	5.9
30	大淀町	151	14	9.3	14	9.3
31	下市町	33	1	1.0	1	3.0
32	黒滝村	3	1	33.3	1	33.3
33	天川村	10	1	10.0	1	10.0
34	野迫川村	0	0		0	
35	十津川村	21	1	4.8	1	4.8
36	下北山村	4	2	50.0	2	50.0
37	上北山村	4	0	0.0	0	0.0
38	川上村	7	2	28.6	2	28.6
39	東吉野村	15	1	6.7	1	6.7
市町村合計		14,636	905	6.2	906	6.2

市町村別40歳以外検診(節目外検診)実施状況

	市町村名	B型肝炎	C型肝炎
		受検者	受検者
1	奈良市	172	172
2	大和高田市	570	570
3	大和郡山市	60	60
4	天理市	190	190
5	橿原市	927	927
6	桜井市	406	406
7	五條市	12	12
8	御所市	87	87
9	生駒市	3	3
10	香芝市	381	382
11	葛城市	319	319
12	宇陀市	285	284
13	山添村	37	37
14	平群町	118	118
15	三郷町	82	82
16	斑鳩町	181	181
17	安堵町	80	80
18	川西町	26	26
19	三宅町	7	7
20	田原本町	227	227
21	曾爾村	7	7
22	御杖村	16	16
23	高取町	78	78
24	明日香村	84	84
25	上牧町	39	39
26	王寺町	68	68
27	広陵町	223	223
28	河合町	5	5
29	吉野町	29	29
30	大淀町	58	58
31	下市町	27	27
32	黒滝村	16	16
33	天川村	15	15
34	野迫川村	5	5
35	十津川村	9	9
36	下北山村	3	3
37	上北山村	0	0
38	川上村	8	8
39	東吉野村	5	5
合計		4,865	4,865